

# 平成28年度指定管理者運営状況検証シート

県所管課	土木部道路都市局都市整備課
------	---------------

平成29年3月31日現在


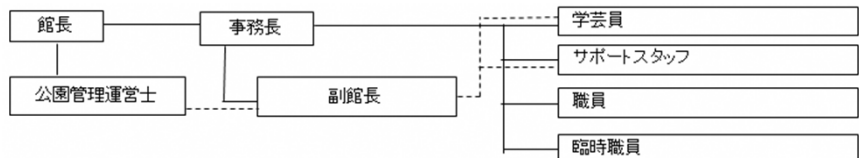
## 1. 施設名等

施設名 (設置年月日)	道後公園 (明治21年6月26日)(平成14年4月1日 リニューアルオープン)	所在地 電話 HP	松山市道後公園 089-941-1480 <a href="http://www.dogokouen.jp/index.html">http://www.dogokouen.jp/index.html</a>
----------------	--	-----------------	--

## 2. 指定管理者

指定管理者名	コンソーシアムGENKI (NPO法人TIES21えひめ、(株)愛媛庭園、(株)游亀)	指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日 (5年間)
--------	--	------	---------------------------------

## 3. 施設の概要と指定管理者が行う業務等

設置目的	県民の憩い、安らぎの場とするとともに、湯築城跡を復元、保存、活用することにより中世の歴史を学べる施設として設置	施設の外観 
施設内容	主要施設 ○管理棟(資料館)1棟 271.00㎡ ○復元武家屋敷2棟 160.88㎡ ○土塁8カ所 約120m ○土塁展示室 57.08㎡	
指定管理者が行う業務	①運営に関する業務 ②愛媛県立都市公園条例第6条の規定による公園の利用の禁止又は制限に関する業務 ③利用の許可に関する業務 ④利用に係る料金の收受に関する業務 ⑤利用者への便宜の供与に関する業務 ⑥利用の促進に関する業務 ⑦施設、附属設備及び備品の維持管理に関する業務 ⑧その他知事が定める業務	
施設の管理体制		
利用料金等	利用料金制 <input checked="" type="checkbox"/> 採用している <input type="checkbox"/> 採用していない 前年度からの変更 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし (変更ありの場合、その内容) -	
開館日・開館時間	公園 365日 開園 (資料館 毎週月曜日・祝祭日の場合は翌日及び12月29日~1月3日 以上の日を除く) 公園 24時間開放 (資料館 開館時間 午前9時から午後5時まで)	

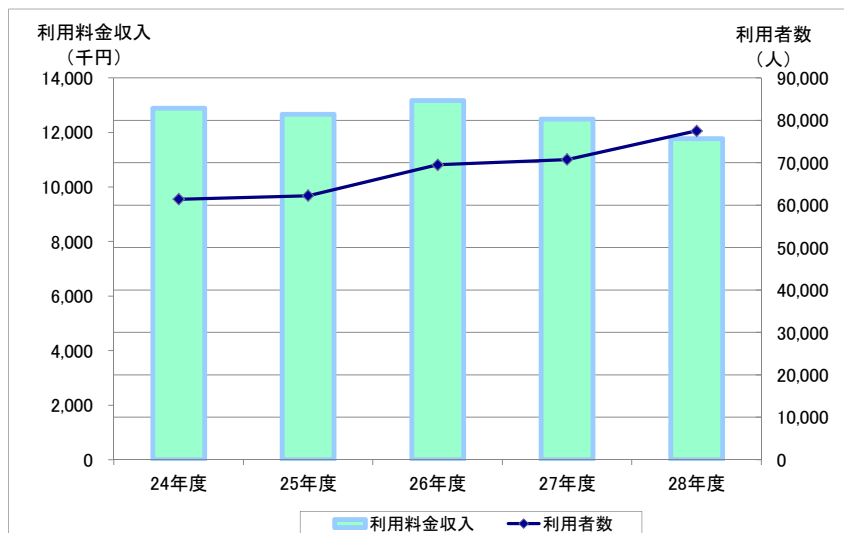
## 4. 指定管理業務に係る県の委託料

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
県委託料(千円)	48,000	48,000	49,468	49,768	49,768	49,742

## 5. 施設の利用状況

### (1) 施設の利用者数と利用料金収入

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	対前年度増減率
利用者数(人)	61,403	62,219	69,529	70,756	77,534	9.6 %
利用料金収入(千円)	12,889	12,665	13,170	12,485	11,770	△ 5.7 %



### (2) 利用者数、利用料金収入の増減理由

対前年度増減率が±5%以上の場合、その理由

#### (利用者数)

道後温泉周辺地域で多くのイベントが開催されたことや、週末の好天にも恵まれたことなどから、施設利用者数が伸びた。また、団体見学の申込み(旅行会社等)が増えており、入館者数が伸びたと思われる。

#### (利用料金収入)

公園周辺の駐車場が増えたことや、価格競争(長時間利用の減額等)があり、1台当たりの利用単価が減少したのが原因と思われる。

## 6. サービスの質向上に向けた取組み

### ア) サービス向上を図る主な取組み

(○は指定管理者制度導入以降、継続的な取組み、☆は平成28年度の新たな取組み、※は利用者からの要望により実施)

平成28年度の内容	平成29年度の内容(予定含む)
<ul style="list-style-type: none"> <li>○道後公園文化まつり(観月祭・写真展他)</li> <li>○道後公園湯築市</li> <li>○湯築城歴史塾</li> <li>○道後公園門松づくり講座</li> <li>○道後公園大清掃</li> <li>○ゲートボール大会</li> <li>○ペットマナー啓発活動</li> <li>○日本の100名城見学ツアーのための臨時開館(早朝・夕方対応)</li> <li>○防災救命訓練(子供向けの防災教室)及び湯築城出前教室事業(紙芝居を使った湯築城の歴史教室を開催)</li> <li>○花見特別事業「ゆづきカフェ」の開催</li> <li>○鎧・兜の活用(記念写真用)・兜の折り紙の配布</li> <li>○(日本100名城)めぐりのJR四国企画イベントへの引き続き参画及び県内5名城(日本百名城の中)の宣伝協力</li> <li>☆観光客等リピーター誘致事業(河野一族関連者アンケート)</li> <li>☆外国語(中国語2種)パンフレットの新規作成及びボランティアガイドの「ちょっと英語を使ってみませんか」研修</li> <li>※カルチャー教室</li> <li>※魚つかみどり大会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○道後公園文化まつり(観月祭・写真展他)</li> <li>○道後公園湯築市</li> <li>○湯築城歴史塾</li> <li>○道後公園門松づくり講座</li> <li>○道後公園大清掃</li> <li>○ゲートボール大会</li> <li>○ペットマナー啓発活動</li> <li>○日本の100名城見学ツアーのための臨時開館(早朝・夕方対応)</li> <li>○防災救命訓練(子供向けの防災教室)及び湯築城出前教室事業(紙芝居を使った湯築城の歴史教室を開催)</li> <li>○花見特別事業「湯築の桜舞台」・「ゆづきカフェ」の開催</li> <li>○鎧・兜の活用(記念写真用)・兜の折り紙の配布</li> <li>○(日本100名城)めぐりのJR四国企画イベントへの引き続き参画及び県内5名城(日本百名城の中)の宣伝協力</li> <li>○観光客等リピーター誘致事業(河野一族関連者)</li> <li>○ボランティアガイドの「ちょっと英語を使ってみませんか」研修</li> <li>☆愛媛/松山ミュージアム・ストリート連絡協議会に加盟し、共同パンフレットを作成</li> <li>※カルチャー教室</li> <li>※魚つかみどり大会</li> </ul>

### イ) 利用者からの声への対応状況(平成28年度)

利用者からの評価や苦情・要望の主な内容	利用者からの苦情・要望への主な対応状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>土塁展示室が貴重でよかった。</li> <li>兜の折り紙をもらってうれしかった。</li> <li>丘陵部のヒマラヤスギがなくなって明るくなった。</li> <li>駐車場の出入口が狭かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>兜の折り紙の種類を増やして、リピーターにも喜んでもらえるようにした。</li> <li>今後も県の方で丘陵部を含め、整備していく方針であることを伝えた。</li> <li>駐車場の今後の改修には要望を考慮していく。</li> </ul>

## 7. 平成28年度実績に係る施設の利用状況及びサービスの質向上に向けた取組みに関する確認・検証

指定管理者の自己検証	県の施設所管課の確認・検証意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・道後地区でのイベントがここ数年多く開催され、観光客が増え続けていることもあり、昨年比10%アップの利用者数(入館者等)で推移した。</li> <li>・観月祭や湯築市の集客は堅調に推移している。</li> <li>・花見時期特別事業の「ゆづきカフェ」は認知度が上がり、利用者数も大幅に増えた。</li> <li>・ボランティアガイドの「外国語研修」により、増えてきた外国人への「おもてなし」を充実させた。</li> <li>・四阿の塗装、トイレの修理、武家屋敷の屋根補修、四ツ目垣の修繕など美観や安心安全に配慮した維持管理に努めた。</li> <li>・魚つかみどり大会と同時開催した「防災救命訓練(子供の防災教室)」に加え、道後温泉地区防災訓練にも参加・場所提供して、防災意識の向上に努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道後温泉や子規記念博物館等と協力して利用者の利便性の向上と来園者の増加を目指した事業を実施しているほか、新たに発足した愛媛/松山ミュージアム・ストリート連絡協議会に参画するなど、積極的に他施設との連携を図り集客活動に取り組んでいる。</li> <li>・指定管理者の創意工夫を凝らしたイベントの開催は地域に根付いたものとなっており、公園利用者の満足度向上に寄与している。</li> <li>・ボランティアガイドの外国語研修や外国語パンフレットの充実により、増加する外国人利用者に対しても「おもてなし」の心で対応している。</li> <li>・湯築城史跡として景観に配慮した施設管理に取り組んでいる。</li> <li>・防火訓練の実施など地域の災害時の一時避難場所として、地域住民の安心安全な環境づくりにも取り組んでいる。</li> </ul>

## 8. 指定管理者制度の導入による効果と課題の検証

大手旅行会社が主催する団体旅行者に対し、早朝・夕方の特別開館の実施や子規記念博物館や道後温泉旅館協同組合との連携事業の推進に加え、花見時期の特別事業の開催やボランティアガイドの外国語研修、中国語のパンフレット作成等による外国人観光客への対応など、入園者数の増加及び満足度向上に努めている。また、公園内の軽微な補修等については、日常的な点検の中で速やかに発見し、指定管理者の知識や研修等で得た技術を活かして速やかな改善を図るなど、効率的な施設管理を実施している。

今後も道後公園の活性化に努め、利用者の増加及び満足度向上を図っていくことが求められる。